

## 下水道施設の被害状況



写真G 6.1 豊頃町大津下水浄化センター内のマンホールの被害状況  
処理場内の流入マンホールで約1.7mの浮上がりが生じた。  
処理場への汚水の流入ができなくなったことから、上流のマンホールから  
仮設ポンプとホースを用いて処理場に送水している。



写真G 6.2 豊頃町豊頃地区の管渠の被害状況  
下流の管路でマンホールの浮上がり、埋戻し部の地盤沈下が発生し、汚  
水の送水ができなくなったことから、仮設ポンプとホースを用いて上流か  
らの汚水の対応をしている。

## 河川施設の被害状況



写真G 7.1 下頃辺川右岸堤防天端のクラック

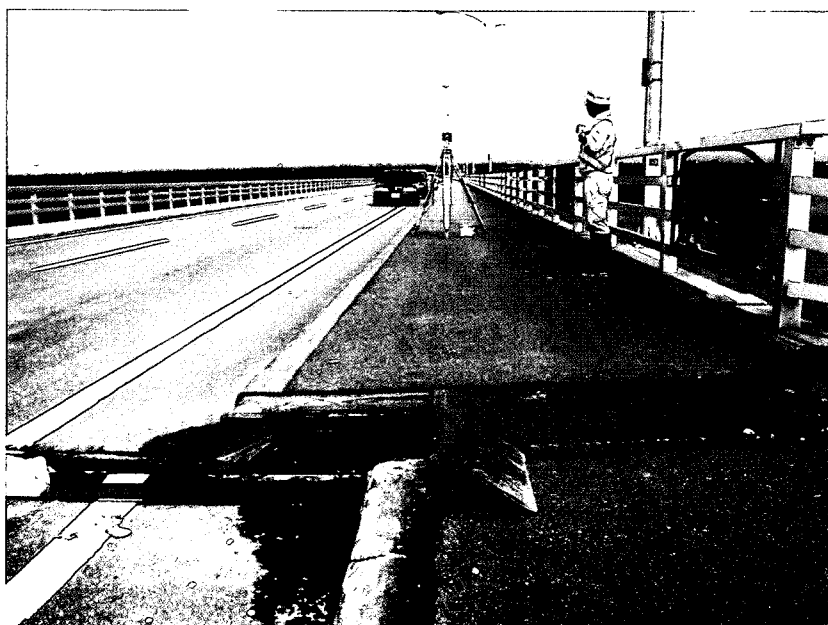


写真G 7.2 堤外側の裏面上の道路の崩壊（十勝川右岸堤防）

## 道路の被害状況 (道路橋)



写真G 9. 1. 1 千代田大橋のRC橋脚主鉄筋段落し部の損傷  
水平ひびわれ，かぶりコンクリートの剥離，軸方向鉄筋のはらみ出し  
かぶりコンクリートをはつり，断面修復をした状態。



写真G 9. 1. 2 十勝河口橋の支承の損傷と桁の橋軸直角方向への残留変位(約70cm)

## 道路の被害状況 (道路盛土)

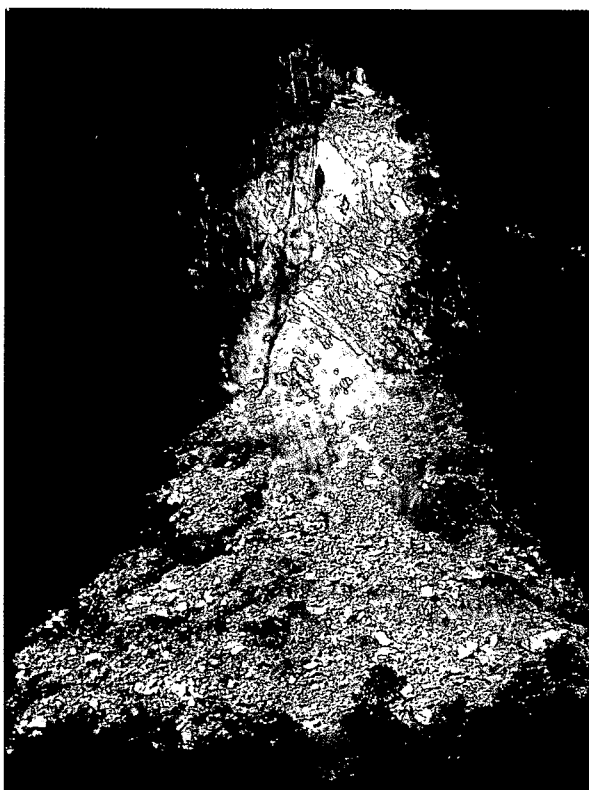


写真G 9. 2. 1 国道38号豊頃大橋の帯広側取付け部の路面の沈下(帯広開発建設部撮影)

## 道路の被害状況 (道路斜面)



写真G 9.3.1 山側切土のり面崩壊  
写真中央にすべり面がほぼ水平に認められる。



写真G 9.3.2 静内ダム貯水池斜面岩盤崩壊 (道道111号静内ダム上流約2km)

## 建築物の被害状況



写真G 10.1 空港ターミナルビルの地震直後の状況

吹抜けとなっている出発ロビー部分の天井650㎡（36m×18m）のうち、約1/2に当たる約300㎡の天井材及び野縁が落下した。

（調査当日の配布資料（釧路空港ビル株式会社提供）より）



写真G 10.2 釧路空港管制塔最上階（管制室）の地震直後の状況

管制室の天井全体が落下した。天井材、野縁（一部、野縁受け）及びガラスウールが管制室全体に散乱している。

（調査当日の配布資料（国土交通省航空局提供）より）

## 港湾の被害状況



写真G 11.1 十勝港の奥部にある水産関連区域における漁協施設に残った津波の遡上痕  
写真中、上側の線はガラスに残った水跡，下側の線は家内における床上浸水した高さ  
上側の線は，T.P.上 2.5m である。



写真G 11.2 大津漁港の奥部にある建物に残った津波の遡上痕  
水跡の高さは，地面から1.55m であり，T.P.上 3.15m である。